

授 業 概 要

授業のタイトル (科目名) 社会保障	授業の種類 (講義・演習・実習)	授業担当者 木村 彰裕
回数 30回	時間数 (単位数) 60時間	配当学年・時期 1年 後期
必修 ・ 選択		
<p>【授業の目的・ねらい】 医療保険法（健康保険法、国民健康保険法等）をはじめ、年金保険法（国民年金法および厚生年金保険法）及び社会福祉サービス法（主として介護保険法）につき、その基本的構造と考え方を習得する。併せて、社会保障制度の現代的課題と政策の動向についても理解を深める。</p> <p>【授業全体の内容の概要】 社会保障の意義、理念と範囲、社会保障の発展の歴史、制度全体の仕組み、現代社会における社会保障の位置づけと今後の課題について学ぶ。</p> <p>【授業修了時の達成課題（到達目標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 我が国における社会保障の歴史を理解し説明ができる。 2. 社会保障制度の内容を理解し説明ができる。 3. 社会保障と民間保険を理解し説明ができる。 4. 現在の社会保障の在り方や課題について理解し、自らの考えを持ち他者と討論ができるようになる。 		
<p>【授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現代社会と社会保障① 2. 現代社会と社会保障② 3. 現代社会と社会保障③ 4. 社会保障の概念や対象およびその理念① 5. 社会保障の概念や対象およびその理念② 6. 社会保障の概念や対象およびその理念③ 7. 演習①グループワーク形式（社会保障制度の歴史、展開） 8. 社会保障の財政① 9. 社会保障の財政② 10. 社会保険・社会扶助・民間保険の関係① 11. 社会保険・社会扶助・民間保険の関係② 12. 社会保障制度の体系① 13. 演習②グループワーク形式（医療保険制度の概要） 14. 社会保障制度の体系② 15. 演習③グループワーク形式（介護保険制度の概要） 16. 社会保障制度の体系③ 17. 演習④グループワーク形式（年金制度の概要） 18. 社会保障制度の体系④ 19. 演習⑤グループワーク形式（労災保険制度と雇用保険制度の概要） 20. 社会保障制度の体系⑤ 21. 演習⑥グループワーク形式（生活保護制度の概要） 22. 社会保障制度の体系⑥ 23. 演習⑦グループワーク形式（社会手当制度の概要） 24. 社会保障制度の体系⑦ 25. 諸外国における社会保障制度① 26. 諸外国における社会保障制度② 27. まとめ① 28. まとめ② 29. 国家試験過去問/国家試験対策/試験範囲説明① 30. 国家試験過去問/国家試験対策/試験範囲説明② <p>後期末試験</p>		
<p>【使用テキスト・参考文献】 最新・社会福祉士養成講座 「社会保障」 中央法規 社会福祉小六法2021 [令和3年版] ミネルヴァ書房</p>	<p>【単位認定の方法及び基準】 授業態度、試験、出席状況から総合的に評価し、単位認定を行う。下記の記載内容も留意すること。 ※1 試験の評価基準：6割以上の成績にて合格。 ※2 出席の評価基準：欠席が多い場合には、後期試験の受験資格が得られない。また、単位認定も行わない。</p>	